

## 図書館員のひみつの本棚 第141回

明けましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。

### 『かさじぞう』

瀬田 貞二／再話 赤羽 末吉／画 福音館書店 1966年 972円

#### <お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 低学年☆☆☆ 中学年☆☆ 高学年☆ 中学生——  
高校—— 一般——

(☆が多い年齢の子どもにお勧めです。)

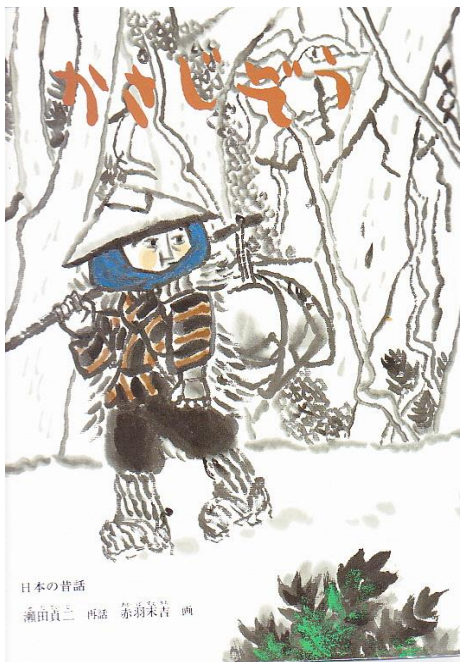
#### <本の紹介>

有名な日本の昔話の絵本です。

大晦日にお餅を買うお金を稼ごうと、笠を売りに出た貧乏なおじいさんでしたが、笠は一つも売れませんでした。おじいさんは、帰り道に吹雪にさらされているお地蔵様を見つけ、売り物の笠をかぶせてあげますが一つ足りません。そこで自分がかぶっている笠をお地蔵様にかぶせて家に帰ったおじいさん。おばあさんと粗末な夕食で年越しをしますが、元旦の明け方に、笠をかぶったお地蔵様たちが、正月のご馳走や宝物をおじいさんの家に届けてくれます。

#### <子どもに手渡す時のポイント>

シンプルなストーリーと、しっかりとした語り口は耳に心地よく、幅広い年齢の子どもが楽しめます。藍色の地に扇形に描かれた絵が、物語の雰囲気をよく伝えてくれます。聞き終わるとほっこりとした気持ちになる絵本です。ぜひ、読み聞かせでも読んでみてください。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。